

Windows 98アップグレードキット 取扱説明書



オンラインマニュアル

98アップグレードにあたって

Windows 95とWindows 98の操作や用語の違い、制限事項をまとめています。

ページ

アップグレードの前に	
はじめに	2
アップグレードの準備	2

ご使用前に

アップグレードのしかた	
アップグレードで気をつけること	6
省電力用語の違い	6
アップグレードのしかた	6

操作

お問い合わせ窓口について	15
ソフトウェア使用許諾書	裏表紙

対象機種

- ・ AL-N2T516J5,AL-N2T520J5
(本文中ではAL-N2と表記)
- ・ AL-N3T520J5,AL-N3T520J5A
(本文中ではAL-N3と表記)
- ・ AL-N4T512J5
(本文中ではAL-N4と表記)

梱包物

下記のものがそろっているかを確認してください。

- ・ Windows 98 Upgrade CD*
- ・ アップグレードガイド
- ・ Let's noteシリーズツールキットCD* .
- ・ 取扱説明書(本書)

*CD-ROM版以外のご提供は行っておりません。

アップグレードの前に

はじめに

Windows 98にアップグレードすると、アプリケーションが動作しなくなったり、電力管理機能が制限を受けたりすることがあります。

6ページ、およびオンラインマニュアルでWindows 95との違いや各制限事項をよく確認したうえで、アップグレードをしてください。

表記について

- Microsoft® Windows® 95は、本文中ではWindows 95と表記します。
- Microsoft® Windows® 98は、本文中ではWindows 98と表記します。

アップグレードの準備

1 下記のものを準備する

Windows 98 Upgrade CD（本キットに付属）

Let's noteシリーズツールキットCD

（本キットに付属、以降は「ツールキットCD」と表記）

フロッピーディスクドライブ（コンピューター本体に付属）

I/Oボックス（AL-N4のみ必要：コンピューター本体に付属）

ドライバーディスク（お買い上げ後、再インストール用に作成したもの）

CD-ROMドライブ（AL-N3は本体に内蔵。AL-N2、AL-N4は別売り、

推奨品：Panasonic製ドライブ 下記）

- PD/CD-ROMドライブ

LF-1500J/JDN^{*1}, LF1600JB^{*2}, LF-1700JB^{*2}

- CD-ROMプレーヤー

KXL-DN720A, KXL-DN740A/A-NB, KXL-DN745A^{*1*3}, KXL-783A,

KXL-800A-N, KXL-803A-N, KXL-807AN, KXL-808AN, KXL-810AN

お願い

^{*1}LF-1500J/JDN（パラレル接続の場合のみ）、またはKXL-DN745Aを接続した場合は、一部の手順が異なります。「アップグレードのしかた」の「4.Windows 98のセットアップを行う」をよくお読みください。

^{*2}インターフェースカードCF-JSC201/301を使用してください。また、CF-JSC301をAL-N2、AL-N4で使用する場合、下段のPCカードスロットにセットしてください。

^{*3}[コントロールパネル]-[システム]-[デバイスマネージャ]で、KXL-DN745Aのリソース設定を「基本設定0001」に設定してください。

- 推奨品以外のCD-ROMドライブをお使いの場合は、アップグレード完了後にCD-ROMドライブが正しく認識されないことがあります。正しく認識されない場合は、CD-ROMドライブに付属の説明書に従ってドライバーを再度インストールしてください。

お願い

・ Windows 95の状態で、必ず下記の操作を行ってください。

2 システムディスク*（保存ディスク、Windows 95 起動ディスク、ドライバーディスクなど）をまだ作成していない場合は、作成する

コンピューターに付属の『取扱説明書』
ドライバーディスクは、アップグレード後に1.2Mバイトのフロッピーディスクを読み書きできるように設定をする際に必要です。（13ページ）

*機種によっては「バックアップディスク」と呼ぶ場合もあります。

3 必要なファイルのバックアップをとる

万一、大切なデータが失われた場合、当社では保証いたしません。

4 ハードディスクの空き容量が約290 Mバイト*以上あることを確認する

エクスプローラーで「C:¥」を選んで前ボタンをクリックし、「プロパティ」をクリックすると、空き容量を確認することができます。

* ・ インストールされているアプリケーションなどの状態によって変わります。できるだけ多くの空き容量を確保してください。
・ LF-1500J/JDN（パラレル接続の場合のみ）、KXL-DN745A、または推奨品以外のCD-ROMドライブを使用している場合は、さらにCabsファイルコピー用の領域（約160 Mバイト）が必要ですので、合計で約450 Mバイト以上の空き容量が必要です。

5 Windows 98上での動作が保証されていないアプリケーションソフトをインストールしている場合は、削除する

削除方法は、各アプリケーションソフトの製造元にご確認ください。

お願い

・ アップグレード後に「アプリケーションの追加と削除」で「マウスウェア」を削除すると、以降の起動時に文字化けしたエラーメッセージが表示されます。Windows 98上でMouseWare95を使用しない場合は、アップグレードを行う前に「アプリケーションの追加と削除」で「マウスウェア」を削除しておいてください。

・ NIFTY MANAGERを削除すると、Windowsに必要なファイルの一部が削除されることがあります。NIFTY MANAGERは削除せず、アップグレード後にVersion 4.60以上のものをインストールし直してください。最新版NIFTY MANAGERの入手方法は、ニフティ株式会社にお問い合わせください。

アップグレードの前に

6 ウイルスチェックプログラムを使用している場合は、起動しない設定にしておく

7 PCカード動作モードを設定する

CardBusモードでお使いの方で、アップグレード作業でCardBus対応カードを使わない場合には、PCIC互換モードに設定してください。（ 本体付属の取扱説明書 ）

8 ネットワークを使用している場合は、必ずコンピューター名、IPアドレスなどをメモしておく

9 BIOSをアップデートする

（この操作は、AL-N4をお使いの場合にのみ行ってください）

< BIOSアップデート用のフロッピーディスクを作成する >

ACアダプター、バッテリーパック、I/Oボックス、フロッピーディスクドライブ、CD-ROMドライブを接続する。

フロッピーディスクドライブに2HDタイプのフロッピーディスクをセットする。

[マイコンピュータ]の[3.5インチFD]をクリックして選んだ状態にして、[ファイル] [フォーマット]を選ぶ。

[通常のフォーマット]を選択して[スタート]をクリックする。

フォーマットが終了したら、[起動専用]を選択して[スタート]をクリックする。

システムのコピーが終了したら[閉じる]をクリックする。

CD-ROMドライブにツールキットCDをセットする。

ツールキットCDの「¥type1¥panaapp¥prom¥ALN4T512¥」フォルダーの中のファイルすべてを、BIOSアップデート用のフロッピーディスクにコピーする。

コピー終了後、CD-ROMドライブを取り外す。

< BIOSをアップデートする >

お願い

- ・ BIOSアップデートプログラムは、AL-N4でのみ動作します。ほかの機種では使用しないでください。
- ・ BIOSのアップデートを行う際には、必ず、ACアダプター、バッテリーパック、I/Oボックス、フロッピーディスクドライブを接続し、それ以外の周辺機器（PCカードなど）は取り外してください。
- ・ フロッピーディスクにコピーしたファイルを削除したり、ファイル名を変えたりすると、BIOSのアップデートが正しく行われません。コピーしたファイルを削除したり、ファイル名を変えたりしないでください。

フロッピーディスクドライブにBIOSアップデート用のフロッピーディスクをセットしてコンピューターを起動する。

MS-DOSの画面が表示されます。

プロンプト（A:¥）に続けて、「upbios」と入力して **Enter** を押す。

「This utility updates the BIOS.」と表示されたら **Y** を押す。

「Make sure the AC adapter is firmly connected・・・」と表示されたら、バッテリーパックが装着され、ACアダプターが接続されていることを確認して **Enter** を押す。

「MACHINE NAME」が「AL-N4T512」、「NEW VERSION」が「1.00-L20」になっていることを確認して **Y** を押す。

「IMPORTANT!」と表示されたら **Y** を押す。

BIOSのアップデートが始まります。

アップデートが終了したら、フロッピーディスクを取り出して **Fn** 以外のキーを押す。

コンピューターの電源が切れます。

アップグレードのしかた

アップグレードで気をつけること

アップグレードを行う前に必ず、本説明書とあわせてWindows 98へのアップグレードに関する注意事項などが記載された「オンラインマニュアル」もご覧ください。「オンラインマニュアル」は、ツールキットCDの「¥type1¥panaapp¥manual¥readme98.htm」を開くと表示されます。（アップグレード終了後は、[スタート]-[プログラム]-[Panasonic]の「Windows 98アップグレードにあたって」を選んで表示することもできます。）

お知らせ

- ・ Windows 98の電力管理方法には、コンピュータ本体のBIOSが電力管理を行うAPMモードと、OSが電力管理を行うACPIモードがあります。本アップグレードキットでは、APMモードのみをサポートしています。ACPIモードでアップグレードを行うことはできません。

操作

省電力用語の違い

Windows 95上でサスペンド、およびハイバーネーションと呼んでいた機能を、Windows 98上ではそれぞれスタンバイ、休止状態と呼びます。ただし、アップグレード後もセットアップユーティリティの画面の一部にはWindows 95上での用語が表示されますので、注意してください。

動作 OS	メモリー以外の電源オフ	メモリーの内容を ハードディスクに保存 コンピューターの電源をオフ
Windows 95	サスペンド	ハイバーネーション
Windows 98	スタンバイ	休止状態

アップグレードのしかた

1 作業ディレクトリーを作成する

- ACアダプター、バッテリーパックを本体に接続する。
- AL-N3以外の機種の場合は、CD-ROMドライブを接続する。
（ CD-ROMドライブに付属の『取扱説明書』 ）
- CD-ROMドライブに「ツールキットCD」をセットする。

[スタート] [ファイル名を指定して実行]で「名前」に
「L:¥type1¥wdir98.bat L:」(「L:」の部分にはCD-ROMドライブのドライ
ブ名を入力してください)と入力して[OK]をクリックする。
画面に表示されるメッセージに従って操作してください。
AL-N3以外の機種の場合は、終了後、CD-ROMドライブを取り外す。

2 アプリケーション、ドライバーを削除する

< Panasonicモデム&LAN PCカード (CF-VML201/AL-VML101) の削除 >
(使用している場合のみ)

お願い

- ・使用中のネットワークの環境設定を、あらかじめメモしておいてください。
- ・アップグレード時に、Windows98対応のデバイスドライバーがハードディスクにコピーされます。アップグレード後、モデム&LAN PCカードをセットし、必要な設定を行ってから使用してください。

Panasonicモデム&LAN PCカードを接続する。
[コントロールパネル]の[システム]アイコンをダブルクリックする。
[デバイスマネージャ]タブをクリックする。
マルチファンクションアダプタの左横の[+]をクリックして、PCカードの
種類を選び、[削除]をクリックする。
「デバイスの削除の確認」画面で、[OK]をクリックする。
PCカードをスロットから取り出し、[スタート] [Windowsの終了]を選
んで再起動する。

< 3モードFDドライバーを削除する >

(インストールしている場合のみ)

[コントロールパネル]の[システム]アイコンをダブルクリックする。
[デバイスマネージャ]タブをクリックし、「フロッピーディスクコント
ローラ」の左横の[+]をクリックする。
[パナソニック 3モードフロッピーディスク (Let's noteシリーズ)]をク
リックして、[削除]をクリックする。
「デバイス削除の確認」画面で、[OK]をクリックする。

お願い

- ・必ず、Windows 95の状態では3モードFDドライバーを削除し、Windows 98にア
ップグレードしたあとに再度インストールしてください(13ページ)。削除せ
ずにそのままアップグレードすると、1.2Mバイトのフロッピーディスクを読み
書きできません。

アップグレードのしかた

3 セットアップユーティリティの設定をする

[スタート] [Windowsの終了]から再起動する。

コンピューターが再起動します。

「Press F1 for Setup」と表示されているときに、**F1** を押し、セットアップユーティリティを起動する。

「デフォルト設定」を選んで、**Enter** を押す。

確認メッセージが表示されたら、**Enter** を押す。

CF-JSC301などCard Bus対応のインターフェースカードを使用している場合は、「システム詳細設定」を選んで **Enter** を押し、「PC Card動作モード」を「Card Busモード」に設定して、**Esc** を押す。

設定を保存して、セットアップユーティリティを終了する。

コンピューターが再起動します。

4 Windows 98のセットアップを行う

AL-N3以外の機種の場合は、CD-ROMドライブを接続する。

(CD-ROMドライブに付属の『取扱説明書』)

CD-ROMドライブに「Windows 98 Upgrade CD」をセットする。

しばらくすると自動的にセットアップが始まります。

セットアップが始まらない場合、[スタート] [ファイル名を指定して実行]で「L:¥setup.exe」(「L:」の部分にはCD-ROMドライブのドライブ名を入力してください)と入力して、[OK]をクリックしてください。

LF-1500J/JDN (パラレル接続の場合のみ)、KXL-DN745A、

または、推奨品以外のCD-ROMドライブを使用している場合

「バージョンをアップグレードしますか？」と表示されたら、[キャンセル]をクリックする。その後、[スタート] [ファイル名を指定して実行]で「C:¥work¥cset98.bat L:」(「L:」の部分にはCD-ROMドライブのドライブ名を入力してください)と入力して、[OK]をクリックする。

終了後、[スタート] [ファイル名を指定して実行]で「C:¥cabs98¥setup.exe」と入力して、[OK]をクリックする。

上記以外の場合

「バージョンをアップグレードしますか？」と表示されたら、[OK]をクリックする。

「Windows 98セットアップ」画面が表示されたら、[続行]をクリックし、メッセージに従って操作する。

「使用許諾契約書」画面の内容をよく読んだ後、「同意する」の左横のをクリックし、[次へ]をクリックする。

「プロダクト キー」画面が表示されたら、本キットに付属の「アップグレードガイド」の表紙に記入されている英数字を入力して[次へ]をクリックする。

「システムファイルの保存」の画面で[はい]を選び、[次へ]をクリックする。

「識別情報」画面ではWindows 95で入力した「コンピュータ名」などが表示されるので、必要に応じて変更して[次へ]をクリックする。

「地域の選択」画面で[日本]が選ばれているのを確認して[次へ]をクリックする。

「起動ディスク」の画面が表示されたら、[次へ]をクリックし、「ディスクの挿入画面」で起動ディスクを作成する場合は[OK]、作成しない場合は[キャンセル]をクリックする。作成する場合、以降は画面のメッセージに従って操作してください。

「コピー開始」の画面が表示されたら、[次へ]をクリックし、メッセージに従って操作してください。

Windowsパスワードの入力画面では、Windows 95で入力したものが表示されるので、必要に応じて変更して[OK]をクリックする。

各種設定が自動的に行われた後、Windowsが起動します。

5 ファイルのインストールをする

[スタート] [ファイル名を指定して実行]で、「名前」に次のように入力して[OK]をクリックする。

LF-1500J/JDN (パラレル接続の場合のみ)、KXL-DN745A、

または、推奨品以外のCD-ROMドライブを使用している場合

「c:¥work¥finst98.bat」

上記以外の場合

「c:¥work¥finst98.bat L:」 (「L:」の部分にはCD-ROMドライブのドライブ名を入力してください)

以降は、画面に表示されるメッセージに従って操作してください。

AL-N3以外の機種の場合は、終了後、CD-ROMドライブを取り外す。

アップグレードのしかた

6 各種ドライバーのインストール、および設定をする

< ハードディスクコントローラーを設定する >

「コントロールパネル」の[システム]アイコンをダブルクリックする。
[デバイスマネージャ]タブをクリックし、「ハードディスクコントローラ」の左横の[+]をクリックする。
[標準デュアルPCI IDEコントローラ]を選んで、[削除]をクリックする。
[デバイス削除の確認]の画面で[OK]をクリックする。
「今すぐ再起動しますか?」と表示されたら[いいえ]をクリックする。
[スタート] [Windowsの終了]からコンピューターの電源を切る。
コンピューターの電源を入れる。
再度「今すぐ再起動しますか?」と表示されたら[はい]をクリックする。
コンピューターが再起動します。

< PCカードを設定する >

[スタート] [ファイル名を指定して実行]で、「名前」に
「c:\util\pccard98\chgcb.bat」と入力して[OK]をクリックする。
画面に表示されるメッセージに従って操作してください。
終了後、[スタート] [Windowsの終了]で「電源を切れる状態にする」を選んで[OK]をクリックする。（[再起動する]を選ぶと、正しく設定が行われません）
コンピューターの電源が切れます。
コンピューターの電源を入れる。
「Press F1 for Setup」と表示されているときに、**F1** を押し、セットアップユーティリティーを起動する。
「システム詳細設定」を選んで **Enter** を押し、「PC Card動作モード」を「Card Busモード」に設定して、**Esc** を押す。（CF-JSC301などCard Bus対応のインターフェースカードを使用している場合は、すでに設定されているので必要ありません。）
設定を保存して、セットアップユーティリティーを終了する。
コンピューターが再起動します。
推奨のCD-ROMドライブを使用し、9ページの手順5（ファイルのインストールをする）で「Cabsをコピーしない」を選択した場合、
「Windows98のCD-ROMを入れてください」と表示されたら「OK」をクリックし、続いて「スキップ」をクリックする。もう一度同じメッセージが表示されたら「OK」をクリックし、「スキップ」をクリックする。

お願い

- ・AL-N3で16ビットPCカード（CardBus対応でないPCカード）を2枚使用するとIRQが不足することがあります。IRQが不足した場合は、左ページ＜PCカードを設定する＞の手順とを次のように読み替えて操作し直してください。

「c:¥util¥pccard98¥chgcb.bat」 「c:¥util¥pccard98¥chgpcic.bat」

「PC Card動作モード」を「Card Busモード」に設定

「PC Card動作モード」を「PCIC互換モード」に設定

＜ビデオドライバーを設定する＞

（AL-N2、AL-N3の場合）

「コントロールパネル」の[画面]アイコンをダブルクリックし、[設定]タブの[詳細]をクリックする。

「アダプタ」タブの[変更]をクリックし、[次へ]をクリックする。

「特定の場所にあるすべてのドライバの...」を選択して、[次へ]をクリックする。

[ディスク使用]をクリックし、「配布ファイルのコピー元」に

「c:¥work¥video98」と入力して[OK]をクリックする。

「NeoMagic MagicGraph 128XD」と表示されていることを確認して[OK]をクリックする。

[次へ]をクリックし、[完了]をクリックする。

[閉じる]をクリックし、もう一度[閉じる]をクリックする。

「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら[はい]をクリックする。
コンピューターが再起動します。

（AL-N4の場合）

推奨のCD-ROMドライブを使用し、9ページの手順5（ファイルのインストールをする）で「Cabsをコピーしない」を選択した場合、CD-ROMドライブを接続し、「Windows 98 Upgrade CD」をセットする。

「コントロールパネル」の[システム]アイコンをダブルクリックする。

[デバイスマネージャ]タブをクリックし、「ディスプレイアダプタ」の左横の[+]をクリックする。

[NeoMagic MagicGraph 128ZV]を選んで[削除]をクリックする。

[デバイス削除の確認]の画面で[OK]をクリックする。

アップグレードのしかた

「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら[はい]をクリックする。

コンピューターが再起動します。

もう一度「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら[はい]をクリックする。

コンピューターが再起動します。

< ディスプレイの設定をする >

(AL-N4の場合のみ)

「コントロールパネル」の[画面]アイコンをダブルクリックする。

「設定」タブをクリックし、[詳細]をクリックする。

「モニタ」タブをクリックし、[変更]をクリックする。

「モデル」を「Super VGA 1024 × 768」に設定し、[OK]をクリックする。

「全般」タブの[互換性]で「再起動しないで新しい色の設定を適用する」を選択する。

「画面のプロパティ」画面に戻って[OK]をクリックする。

CD-ROMドライブを接続している場合は、CD-ROMドライブを取り外す。

< サウンドドライバーをインストールする >

[スタート] [設定] [コントロールパネル]の[システム]アイコンをダブルクリックする。

[デバイスマネージャ]タブをクリックし、「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」の左横の[+]をクリックする。

[YAMAHA OPL3-SAX WDM Driver]を選んで、[プロパティ]をクリックする。

[ドライバ]タブの[ドライバの更新]をクリックし、[次へ]をクリックする。

「特定の場所にあるすべてのドライバの...」を選んで、[次へ]をクリックする。

[ディスク使用] をクリックし、「配布ファイルのコピー元：」に「c:\util\drivers%soundvxd」と入力して、[OK]をクリックする。

「YAMAHA OPL3-SAX Sound System」と表示されていることを確認して、[OK]をクリックする。

[次へ]をクリックし、[完了]をクリックする。

「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら[はい]をクリックする。

コンピューターが再起動します。

7 パワーマネージメントの設定をする

「コントロールパネル」の[電源の管理]アイコンをダブルクリックする。
[電源設定]タブをクリックして、「電源設定」を「ポータブル/ラップトップ」に設定する。

[OPL3-SAx電源管理]タブ*をクリックして、「電力消費の程度」を「普通に節約」に設定し、「パワーセーブするまでの時間」を「5秒」に設定して[OK]をクリックする。

(* 「YAMAHAサウンドドライバ」を「使用不可」に設定している場合は
[OPL3-SAx電源管理]タブは表示されません。

「YAMAHAサウンドドライバ」を使用する際に、改めて設定してください。)

8 各種設定をする

次の操作は、必要に応じて行ってください。

< 1.2Mバイトのフロッピーディスクを読み書きできるようにする >
下記の手順でドライバーのインストールを行ってください。

フロッピーディスクドライブに「ドライバーディスク1」をセットする。
「コントロールパネル」の[ハードウェアの追加]アイコンをダブルクリックする。

「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面で、[次へ]をクリックし、もう一度[次へ]をクリックする。

「いいえ」を選んで[次へ]をクリックする。

「ハードウェアの種類」で、[フロッピーディスクコントローラ]を選んで、[次へ]をクリックする。

[ディスク使用]をクリックし、「配布ファイルのコピー元」に「A:¥」と入力して、[OK]をクリックする。

「パナソニック3モードフロッピーディスク (Let's noteシリーズ)」が表示されていることを確認して、「次へ」をクリックする。

[完了]をクリックする。

「ファイルのコピー」画面で、「ファイルのコピー元」に「A:¥」と入力されていることを確認し、[OK]をクリックする。

「今すぐ再起動しますか?」と表示されたら、[はい]をクリックする。

お問い合わせ窓口について

アップグレードキットの発送に関するお問い合わせ

配達されたキットの対象機種とお客様の機種が異なる場合などにも下記にお問い合わせください。

- ・ Panasonic Windows® 98アップグレード係
- ・ TEL:0298-50-3062 月曜日～金曜日（祝祭日を除く） AM10:00～PM5:00

発送に関するお問い合わせは、1998年11月30日で打ち切らせていただきます。ご了承ください。

アップグレード時の操作・技術問題に関するお問い合わせ

- ・ パナソニックパソコン テクニカルサポートセンター
- ・ TEL:0120-873029 月曜日～金曜日（祝祭日を除く） AM10:00～PM5:00

アプリケーションソフトの動作に関するお問い合わせ

- ・ アプリケーションソフト製造元の問い合わせ窓口へお問い合わせください。

- ・ Microsoftとそのロゴ、MS、MS-DOS、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
- ・ NIFTY MANAGERは、ニフティ㈱の商標です。

ソフトウェア使用許諾書

この製品にインストールされているソフトウェアについては、「ソフトウェア使用許諾書」の内容を承諾していただくことがご使用の条件になっています。

第1条 権利

お客様は、本ソフトウェアの使用権を得ることはできますが、著作権がお客様に移転するものではありません。

第2条 第三者の使用

お客様は、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェアおよびそのコピーしたものを第三者に譲渡あるいは使用させることはできません。

第3条 コピーの制限

本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的のためだけに限定されます。

第4条 使用コンピューター

本ソフトウェアは、コンピューター1台に対しての使用とし、複数台のコンピューターで使用することはできません。

第5条 解析、変更または改造

本ソフトウェアの解析、変更または改造を行わないでください。お客様の解析、変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、弊社では一切の保証をいたしません。また解析、変更または改造の結果、万一お客様に損害が生じたとしても弊社および販売店等は責任を負いません。

第6条 アフターサービス

お客様が使用中、本ソフトウェアに不具合が発生した場合、弊社窓口まで電話または文書でお問い合わせください。お問い合わせの本ソフトウェアの不具合に関して、弊社が知り得た内容の誤り（バグ）や使用方法の改良など必要な情報をお知らせいたします。

第7条 免責

本ソフトウェアに関する弊社の責任は、上記第6条のみとさせていただきます。本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、弊社および販売店等はその責任を負いません。

松下電器産業株式会社 パーソナルコンピュータ事業部

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. 1998

SH0898-0

DFQM5251ZA